

## 「海上の森シンポジウム」が12月23日に開催されます

～里の暮らしの原点を探る～をテーマに下記要領で海上の森シンポジウムが開催されます。皆様お誘い合わせの上是非ご参加ください。なお入場は無料です。

**日時** 2006年12月23日(土) PM 1:30 ~ 4:05

**場所** 瀬戸蔵 4F 多目的ホール(瀬戸市蔵所町1-1)

### 記念講演

**里・人・水辺 一水が生まれる海上の里山一**

**講師** 國村恵子氏(名古屋市水辺研究会代表)

### パネルディスカッション

**自然と暮らしの調和 一里を守るためにできること一**

**パネラー** 鈴木 五男(海上の森の会)  
鈴木 俊憲(海上の森の会)  
菅我部 行子(海上の森の会)  
浦井 巧氏(あいち海上の森センター所長)

**コメンテーター** 國村 恵子氏

**コーディネーター** 木村 光伸(海上の森の会)

### プログラム

13:30-13:35 開会挨拶  
13:35-13:45 来賓挨拶  
13:45-14:30 記念講演  
14:30-14:40 休憩  
14:40-16:00 パネルディスカッション  
16:00-16:05 閉会挨拶

**共催:** 海上の森の会、愛知県

**後援:** 瀬戸市、(財)世界自然保護基金ジャパン  
(財)日本自然保護協会 (財)日本野鳥の会



案内チラシを同封しましたのでお知り合いの方にも紹介して頂ければ幸いです。(冬木)

## 会員の広場

本号から「会員の広場」コーナーが開設されました。ホットニュース、知りたいこと、おもしろ企画など、どんなことでも構いませんので、ふるってご投稿下さい。

### 学びと交流のつどい；活動報告（8月～11月）

#### 【8月・学びのつどい】

8月20日（日）里山サテライト、木村光伸氏；アマゾンから海上へのメッセージ

話題＝地球の裏側にあるアマゾンからサルの生態を通してみた森の世界を紹介してもらいました。開発と自然破壊、環境保全の問題はどこも同じくらい深刻な問題でした。

#### 【9月・学びのつどい】

9月26日（火）あいち海上の森センター研修室、山川一年氏；海上の歴史と文化

話題＝センター開館記念共催イベント。海上の縄文時代から現代までの歴史を語ってもらいました。

9月28日（木）あいち海上の森センター研修室、林隆男氏；海上の森の魅力

話題＝センター開館記念共催イベント。海上の里と森の動植物を紹介してもらいました。

#### 【9月・交流のつどい】

9月30日（土）里山サテライト、鈴木俊憲氏；里の収穫作業

話題＝センター開館記念共催イベント。ソバと里芋の収穫作業がありました。

9月30日（土）あいち海上の森センター工作室、冬木裕氏；森の工作教室

話題＝センター開館記念共催イベント。身近な材料でおもしろグッズを作りました。

#### 【10月・交流のつどい】

10月7日（土）里山サテライト、出口なほ子氏；十五夜月見の団子作り

話題＝旧八月十五夜の月見行事。月見団子・ススキ・ハギを供え、子どもの団子盗み行事もおこなわれました。

10月21日（土）海上口駐車場から里山サテライト、山本征弘氏；観察スケッチで見分ける秋の草花

話題＝秋の草花をじっくり観察しながらスケッチし、サテライトでは配布した資料で秋の草花について説明をおこないました。

#### 【11月・交流のつどい】

11月18日（土）里山サテライト、鈴木俊憲氏；収穫感謝祭

話題＝センター開館記念共催イベント。餅搗きでは20臼を搗き、200人分の芋煮も作りました。ソバ打ち道場も開き、悪戦苦闘した成果品は皆で頂きました。ごちそうさまでした。（伊藤）



十五夜月見行事の団子作り(10月7日)



収穫感謝祭風景(11月18日)

## 学びと交流のつどい；今後の予定（12月～3月）

12月～3月の予定は以下の通りです。皆様お誘い合って是非ご参加下さい。

### 【12月・交流のつどい1；】

- ・話題提供者とテーマ＝シンポジウム「里の暮らしの原点を探る」
- ・日時・会場＝12月23日（土）午後1時半より午後4時05分まで、瀬戸記念橋「瀬戸蔵 4F 多目的ホール」（瀬戸市蔵所町1-1）。
- ・話題＝愛知県との共催行事。愛知県環境部自然環境課から選定された「自然環境保全活動モデル事業」の成果発表です。
- ・対象者＝一般向け

### 【12月・交流のつどい2；】

- ・担当者と行事内容＝三輪邦夫氏・出口なほ子氏；大掃除と歳末行事。鈴木五男氏・鈴木俊憲氏；海上の里のイノシシ防御柵の設置
- ・日時・会場＝12月24日（日）午前9時作業開始、里山サテライト。
- ・話題＝「サテライトの大掃除」「餅搗き」「門松立て」「オコズナ撒き」などの歳末行事をおこなう班とイノシシ防御柵設置の班に分かれて作業をおこないます（イノシシ柵設置作業については「トピック」コーナーを参照して下さい）。
- ・対象者・参加申込＝家族向け・一般向け。

### 【1月・交流のつどい】

- ・話題提供者とテーマ＝三輪邦夫氏・出口なほ子氏；正月行事とドンド
- ・日時・会場＝1月14日（日）午前10時より、里山サテライト。
- ・話題＝「ドンドと餅焼き」のほか、「二日のトロロ」「七草粥」などの正月行事を再現します。
- ・対象者＝家族向け・一般向け
- ・参加申込＝当日受付、材料費500円。

### 【2月・学びのつどい】

- ・話題提供者とテーマ＝野村隆光氏（幡山中学校教諭）；海上の森の湧水湿地に見られる鉄バクテリアのバイオマットの研究
- ・日時・会場＝2月25日（日）午後1時より、あいち海上の森センター3階研修室。
- ・話題＝あいち海上の森センターとの共催。海上の湧水湿地などで採取したバイオマット（鉄バクテリア沈殿物）を室内で加熱実験し、鉄釉系顔料としての有効利用の道を開いた幡山中学校科学部自然科学班との共同研究報告。海上の里の田や沼に浮かんでいる赤い鉄ソブの実態に迫ります。
- ・対象者＝中・高校生、一般向け

### 【3月・交流のつどい（予告）】

- ・テーマ＝海上の森の会定期総会
- ・日時・会場＝3月中旬におこなう予定ですが、日時・会場とも未定です（追ってご連絡します）。（伊藤）

[学びと交流のつどいの問い合わせ先]

伊藤良吉；電話・FAX 0561-84-7044、E-mail address [cdk31480@par.odn.ne.jp](mailto:cdk31480@par.odn.ne.jp)

## グループ報告

### 生活史調査グループ

#### 【活動報告】

本年度は、おもに収集した生活資料（民具）と聞き書き調査データの整理をおこなうこととしております。8月20日（日）には本年度第2回会合を持ち、収集用具の洗浄作業をおこないました。また、前回協議した資料カードと調査カードの改訂版も出しました。これらのカードはデータベースソフト（ファイルメーカー・プロを使用）で管理されます。

第3回（10月29日）と第4回（11月5日）の会合は、里山サテライト維持管理グループと合同でおこないました。サテライトの庭の草取りと竹伐りをしました。また、サテライト近くにある古民家の現状確認をし、有志で雨漏り防止用のシート覆い作業もおこないました。



収集した生活用具（里山サテライト）



生活用具の洗い作業（8月20日）

#### 【今後の予定；第5回会合のお知らせ】

- ・日時・場所＝12月24日（日）午前9時、里山サテライト集合。
- ・行事予定＝里山サテライト維持管理グループとの合同で、サテライトの大掃除と正月準備の行事（餅搗き、門松立て、オコズナ撒き）をおこないます。この日は本会の【交流のつどい】の日（「会員の広場」「トピック」コーナー参照）でもありますので、皆様お誘い合って是非ご参加下さい。（伊藤）

### 環境保全グループ

環境保全グループでは海上の森の景観を保つために年に3回程度海上川に沿ったゴミ拾いとはびこる竹伐りを行っています。前回8月27日（日）には暑いせいか、いつもより少ない16人が参加して行いました。次回は12月10日（日）9時半に海上入り口駐車場に集合してゴミ拾い、竹伐りの環境保全活動を行います。今回は、伐った竹を利用して、尺八製作者の指導で尺八製作を行う予定です。奮ってご参加ください。（馬宮）

## 里作りグループ

11月18日（土）晴れ渡った秋空のもと、収穫感謝祭が行われました。今年の「里の教室」の参加者、地元の耕作者、協力した「森の会」会員、主催したあいち海上の森センターの方、それに多数の地元の方々を合わせて160人以上が里山の自然に感謝しつつ、楽しい休日を過ごしました。収穫物のモチ米、ソバ、さつま芋、里芋等々をサテライトに集め、もちつき、ソバ打ち、焼いも、いも煮、蒸ピーナッツを楽しみました。

当日は「あいち海上の森センター」名誉センター長のマリ・クリスティーンさんも東京から駆けつけてこられ、皆と一緒にもちつきに汗を流しておられました。又会員で東京にお住まいのご夫婦が参加され、紅葉の始まった里山を満喫して、最終の後片付けまで付き合ってくださいました。感謝。感謝。昔の里山の風情を懐かしんだ人、初めて体験した人が森の恵みに舌づつみを打った秋の一日でした。来年もこの活動を推進する予定です。

（鈴木俊憲）



初めてのソバ打ちを体験する参加者



見事な手返し 名誉センター長



いも煮の順番を待つ子ども達

## 自然環境調査グループ

生物調査は、今年の1月から毎週木曜日午前9時半から海上口駐車場から四つ沢を経て、物見山に至る林道を右折して海上の里に出るコースで行って来ました。

11月は、キダチコキク・キナタコジュ・ゲンシヨウコ・ツリガネシジロ・マルバノウツクシ等の秋の草花や春に咲くオジシバリ・タネツバナ・ミゾスマ・キバシ等の花が見られ、またアブドウ・ネシバズラ・アツツラフジ・マルバノホシ・ヤブコシ・コバノガズミ・トキマ等色とりどりの実が観察されています。

10月21日（土）に行なったイベント「観察スケッチで見分ける秋の草花」は晴天にも恵まれ3名の小学生を始め23名の方が参加して、駐車場から「かたりべの家」まで草花や木の実を熱心にスケッチし、植物の仕組みを観察して歩きました。「かたりべの家」では、参加者がスケッチした絵をお互いに発表し、秋に見られる花や木の実の解説や古民家の移設についての興味ある話を聞き、盛況のうちに終了しました。

1月から12月までの1年間の生物調査の成果を一覧表に纏めた報告書の作成をメンバーの山本征弘が進めています。報告書があいち海上の森センターの図書室でも閲覧出来るように計画しています。

来年も1月から12月までの1年間、同じコースで生物調査を継続実施する予定です。（似内）

## 案内巡視グループ

屋戸橋から駐車場へと向かい、車を止め、東へと向かう四ツ沢からくるみどうを抜け、お多度坂へと進む坂道を登りきると、田園風景が見えてきて、集落に到着します。最初の四つ角右手には、罵倒観音があり、前方左にはかたりべの家があります。慣れた道のりにも落ち葉が舞い、朝夕はめっきり寒さを感じる季節となりました。

今もなお、かたりべの家を中心に活動しています。毎月第一、第三日曜日には定例で、また地元の方々には毎日のように、案内、巡視の対応をしています。

海上の森センターが開設されたことにより、里山周辺から森センターを拠点にした散策や、海上の森に関する資料も閲覧できるようになり、楽しめるバリエーションが増しました。里山周辺は、相変わらず人出が多く、土日は団体も加わり、それぞれの想いで楽しみ、満喫されているようです。なかには、猿投から山路を通り来たが、山口駅はどちらへ行けばいいですかと言うお尋ねや、物見山を抜けて、広見に行く道があると聞いて来たのですがと言うお尋ねなどもあります。

3、4人で訪れる方々は、道をよく知っている人が殆どです。団体の方々は、案内人が同行している事が多いです。しかし、道をほとんど分からず訪れる方々も多く、最近では、道案内をする活動が頻繁にあります。巡視活動では、草花などの被害は殆どなく、良い傾向と見ています。しかし、不法投棄は相変わらず続いており、ゴミの持ち帰りを呼びかけていかななくてはなりません。

一方、里山のいたるところで猪が出没し、竹やぶや沼地を荒らしています。そして最近では、囲いのある田畑にまで侵入し、食害に見舞われています。保護と駆除の両面で、早急な対策が必要と思われます。(鈴木五男)

## 里山サテライト維持管理グループ

### 活動報告

10月29日(日)に里山サテライト廻りの草刈を生活史調査グループと合同で行いました。雨が心配されましたが、当日は非常に天気も良く、穏やかな一日で作業もはかどりました。ご苦労様でした。柿木、お茶の木などの植栽計画がなかなか捗りませんが、何とか今年度中には実行に移したいものです。皆様のご協力をお願いします。



(去年の大掃除とお正月の準備の行事)

### 今後の予定

12月24日(日)午前9時から、里山サテライトの大掃除とお正月の準備の行事を行います。(三輪)



## 年末に、海上の里でイノシシ害対策用防御柵の設置作業がおこなわれます

海上では、春のタケノコ採取期以来（イノシシは12月には地中のタケノコを掘り出して食べ始めます）、秋の農作物収穫期に至るまで、例年イノシシ害に悩まされてきましたが、今年は特に被害が甚大でした。被害は屋戸地区、吉田地区にまで広がっております。このままでは来年の作付けが危ぶまれるといった事態になってきました。そこで、本会とあいち海上の森センターが中心となって「イノシシ被害対策検討会（仮称）」を持つことになりました。

第1回会合は11月5日（日）、あいち海上の森センター3階会議室でおこなわれました。センターからは鳥獣害対策研修会、愛知県特定鳥獣保護管理計画の概要などが報告され、その後、抜本的な計画作りと本年度何ができるかといった具体的なイノシシ害対策についての話し合いがおこなわれました。その中で、イノシシによってモグラやミミズなどを捕食する目的で稲刈り後の水田の畦畔や道路の未舗装部分が崩されたり掘り起こされたりし、土砂が流れ込んだ用水ではイノシシの通り道になって用水脇の土手が崩されるといった被害状況が確認されました。今年度中にやるべき対策としては、まず、海上の里の海上川左岸と市道の間ワイヤーメッシュ柵を設置し、その他の部分も引き続き設置していくことになりました。

第2回会合は11月26日に同所でおこなわれ、防御柵設置の具体案が検討されました。その結果、以下のような設置作業要領が確定しました。この作業には多くの人の手が必要になります。年末の多忙な時期ではありますが、イノシシは待ってくれませんので、皆様のご参加を切望いたします。

### 海上の里、ワイヤーメッシュ柵設置作業

- ・日時＝12月24日（日）、午前9時作業開始
- ・集合場所＝里山サテライト（この日は「交流のつどい」で大掃除・門松立て、餅搗きなどがありますので、2班に分かれます）
- ・作業場所＝海上町328番地～417番地の間の周囲およそ240メートル。
- ・服装＝作業着、長靴、軍手着用。ペンチやカケヤなどお持ちの方はご持参下さい。（伊藤）



イノシシの食害にあった稲田



今回、防御柵を設置する場所（東側部分）

第23回～第27回運営会議の報告

2006.7.22 第23回運営会議

自然環境保全活動モデル事業（県環境部自然環境課）の委託が決定し契約した。  
「全国森づくり・里山再生フォーラム」実行委員会の検討経過報告が行なわれた。  
県自然環境課より「海上の森自然環境保全地域」の案内板・制札版文案について説明があり、文案内容について協議した。

あいち海上の森センターに海上の森の会が展示する展示方法について協議した。

2006.8.20 第24回運営会議

あいち海上の森センター協働推進室に海上の森の会事務所が開設された。  
あいち海上の森センターに海上の森の会が展示する展示内容について協議した。  
全国森づくり・里山再生フォーラム「森林環境教育全国シンポジウム」開催についてセンターから説明があり、役員はスタッフとして協力することを決定した。

運営会議は傍聴できます。ご希望の方は事前に事務局までご連絡をお願いします。

2006.9.16 第25回運営会議

9月22・23日の「森林環境教育全国シンポジウム」スタッフの役割を確認した。  
8月26日開催のモリゾー・キッコロ環境エクスカージョンの入金に係わる会計処理について協議した。  
海上の里で深刻化しているイノシシ被害対策について協議し、海上の森の会全体で支援することを決定した。  
後日抜本的対策について早急に検討を行う。

2006.10.21 第26回運営会議

県環境部自然環境課より「全国野鳥保護のつどい」開催について説明があり、平成19年5月13日午後に行なわれる自然観察会は会が担当することとした。  
センターより「あいち海上の森センター協働推進室利用要綱」の説明があり、センターと海上の森の会が覚書を取交わすこととした。  
海上の森の会が行なうシンポジウムの開催日程（12月23日）・テーマ「里の暮らしの原点を探る」・基調講演者・パネリストについて協議し決定した。  
イノシシ被害対策について協議し、後日イノシシ被害対策検討会を開催する。  
10月21日に開催された「観察スケッチで見分ける秋の草花」イベントが好評であったことが報告された。

2006.11.19 第27回運営会議

県環境部自然環境課より海上の森自然環境保全地域の湿地の木道設置について説明が行われ、設置方法について協議した。後日設置場所の現地調査を行う。  
「全国野鳥保護のつどい」自然観察会について検討経過説明があり了承した。  
11月5日開催したイノシシ被害対策会議の報告があり、今後の対策を協議した。  
12月開催の「里の暮らしの原点を探る」の実施要綱について協議した。  
11月12日開催の海上の森ツアーで今年は全て終了した旨の報告があった。（似内）

海上の森の会ホームページ更新中

注目！！

ホームページは→<http://www.kaishonomori.com>

海上の森便りweb版や活動推進グループからの最新のお知らせも送っていきますので適宜チェックをお忘れ無く。  
なおメールアドレスを登録された方には別途メールでご案内を差し上げていますが、今年になって海上の森の会からメールが届かなかった方はお手数ですが事務局までメールアドレスを教えてください。登録されているアドレスがエラー回答となっているのがありますので。

またメール通信を新規にご希望の方やアドレス変更、「海上の森便り」はwebで見るから郵送不要だよという方も事務局までご一報をお願いします。（冬木）

事務局からのお願いとお知らせ

18年度会費につきまして既に168名の方から204,200円が納入済みとなっておりますが、昨年からみて約100名の方が未納となっております。未納の方には郵便振替用紙を同封しておりますので宜しく願いいたします。  
また会の事務局が8月1日をもって「あいち海上の森センター」内に移転しました。（事務局 伊藤・藤野）

—編集後記—

稲刈りも終了し、海上の森は冬の季節をむかえました。里は来年に向けて冬ごもりですが、森の整備はこれからが季節です。皆さんも参加してみませんか？関心のある方は事務局までご連絡下さい。

一方12月にはいっても海上の森を訪れる人は依然として多く、平日もいろんなグループの方が思い思いの楽しみ方をされています。コタツから抜け出して、冬の装いをはじめた海上の森に是非遊びに来て下さい。きっと皆さんなりのわくわくどきどきがあると思います。

編集担当 冬木

海上の森の会

会長 木村 光伸

新事務所

住所 〒489-0857

瀬戸市吉野町304-1

「あいち海上の森センター」内

「海上の森の会」事務局

TEL 0561-21-9298

FAX 0561-21-9298

E-mail [kaisho\\_satoyama@yahoo.co.jp](mailto:kaisho_satoyama@yahoo.co.jp)